

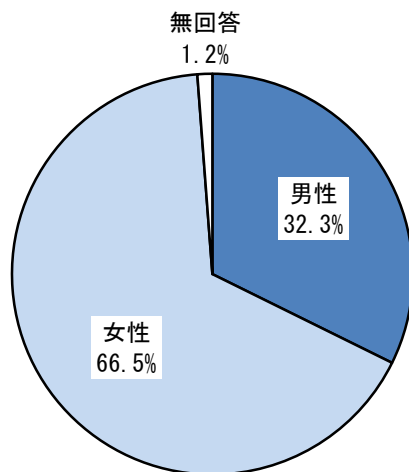
藤井寺市 在宅介護実態調査 <集計結果の概要>

<調査概要>

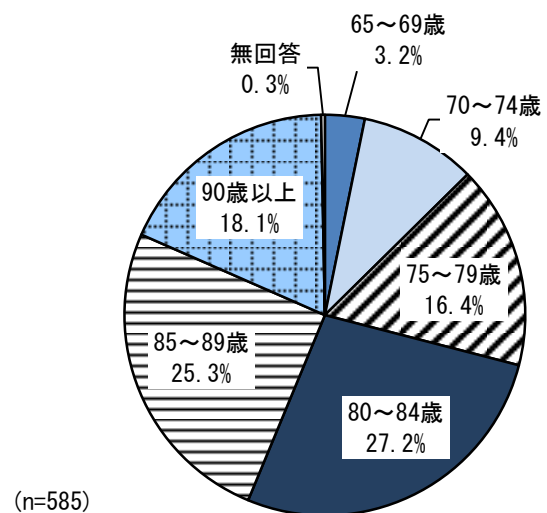
| | |
|------|---|
| 調査対象 | 市内在住、要介護認定者及び家族介護者 1,000 人（無作為抽出） |
| 調査方法 | 郵送による配布・回収 |
| 調査期間 | 令和 4 年 12 月 5 日～12 月 28 日 |
| 回収状況 | 有効回答数 585 件（回収率 58.5%） ※前回調査（令和 2 年）61.4% |

◆調査対象者属性

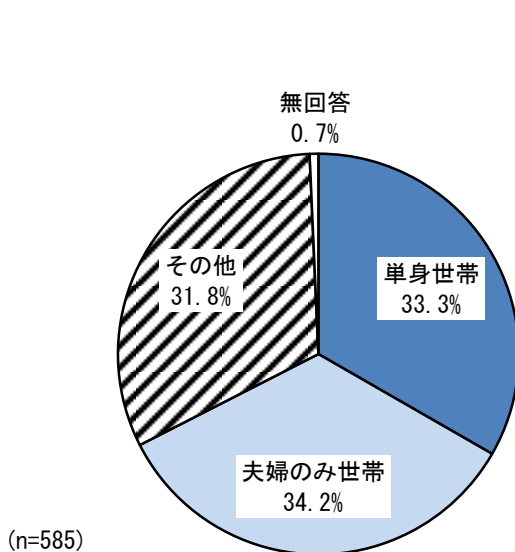
【性別】



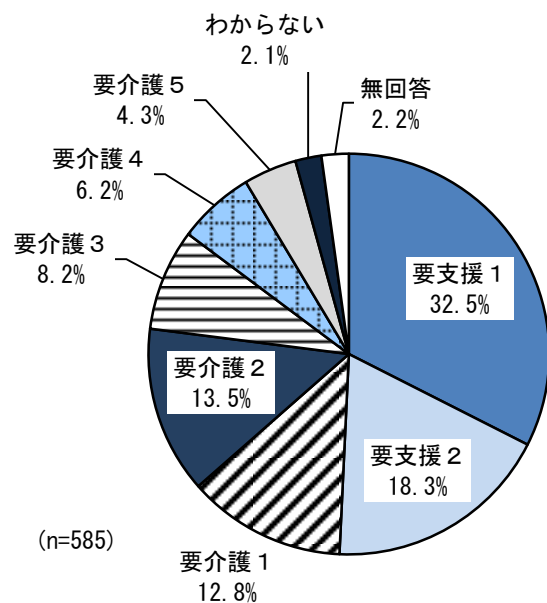
【年齢】



【世帯類型】

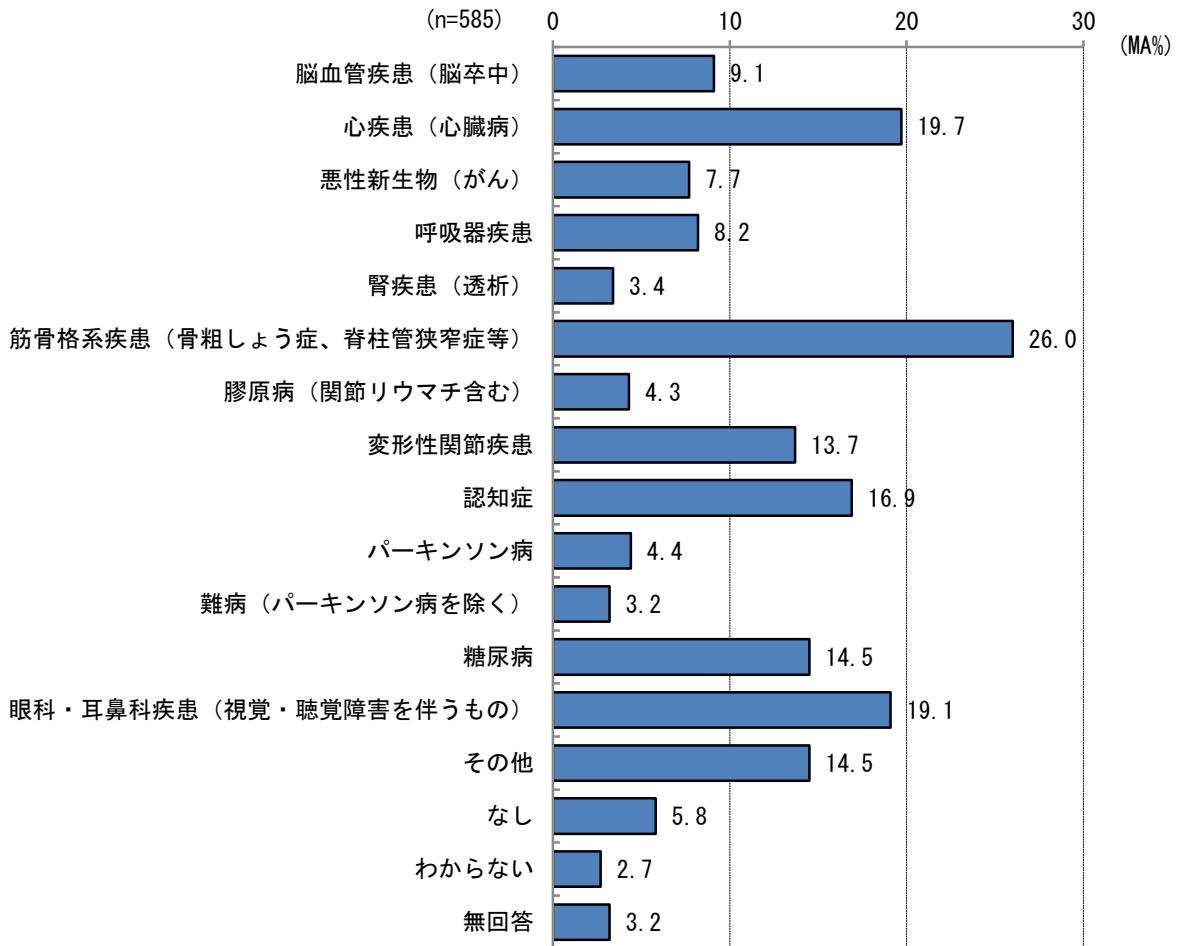


【要介護度】



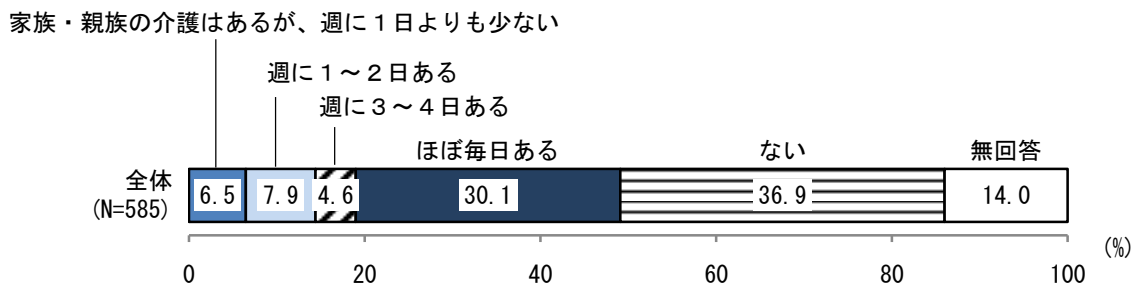
◆現在抱えている傷病

「筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等）」が26.0%と最も多く、次いで、「心疾患（心臓病）」が19.7%、「眼科・耳鼻科疾患（視覚・聴覚障害を伴うもの）」が19.1%。



◆家族・親族からの介護の頻度

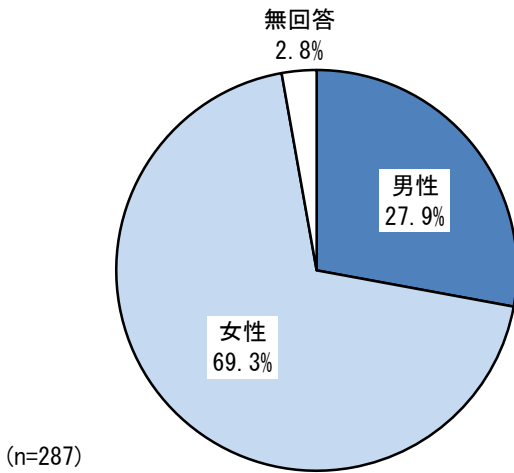
「ほぼ毎日ある」の30.1%を含め、約5割が家族・親族の介護を受けている。



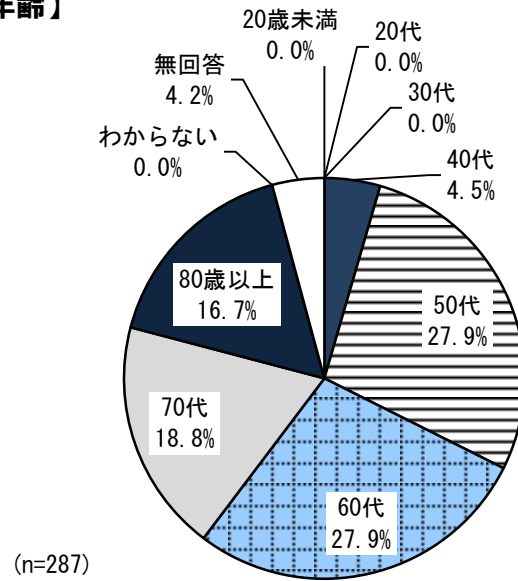
◆主な介護者の状況

性別は「女性」が約7割、年齢は「50代」「60代」を合わせて5割強。調査対象者との関係は「配偶者」が3割、「子」が5割強。就業している人は合わせて38.6%。

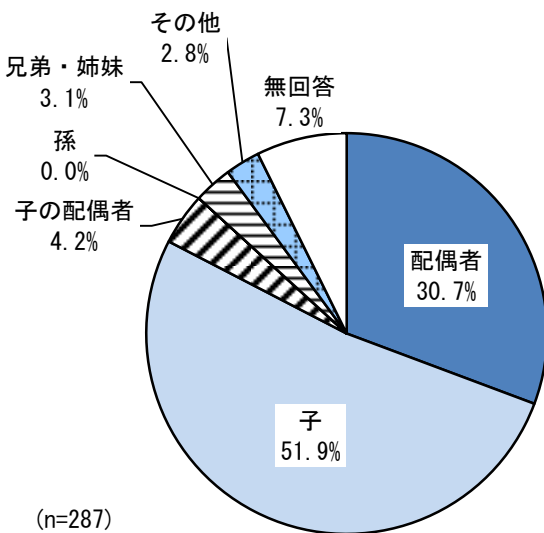
【性別】



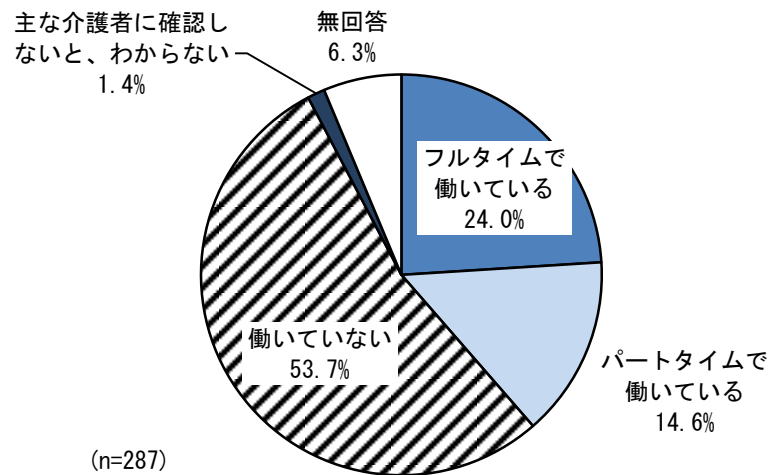
【年齢】



【調査対象者との関係】

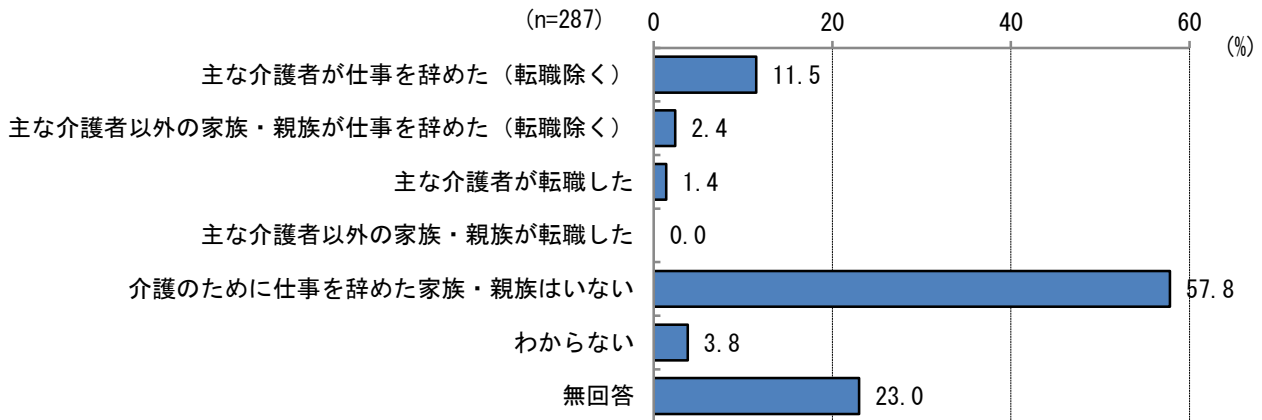


【就業状況】



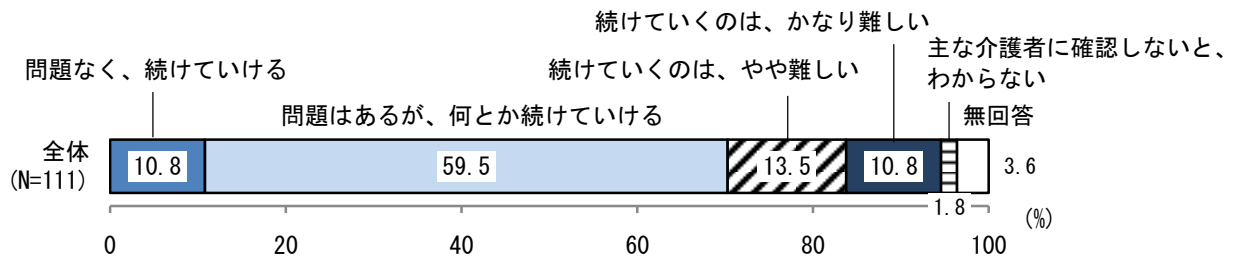
◆介護離職の状況

「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」が 57.8%。



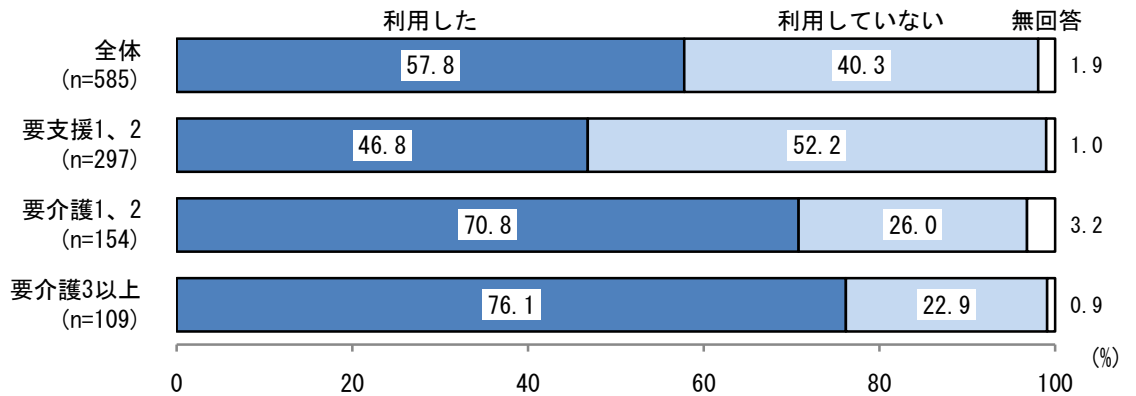
◆主な介護者の就労の継続

「問題はあるが、何とか続けていける」が 59.5%、『続けていくのは、難しい』は合計 24.3%。

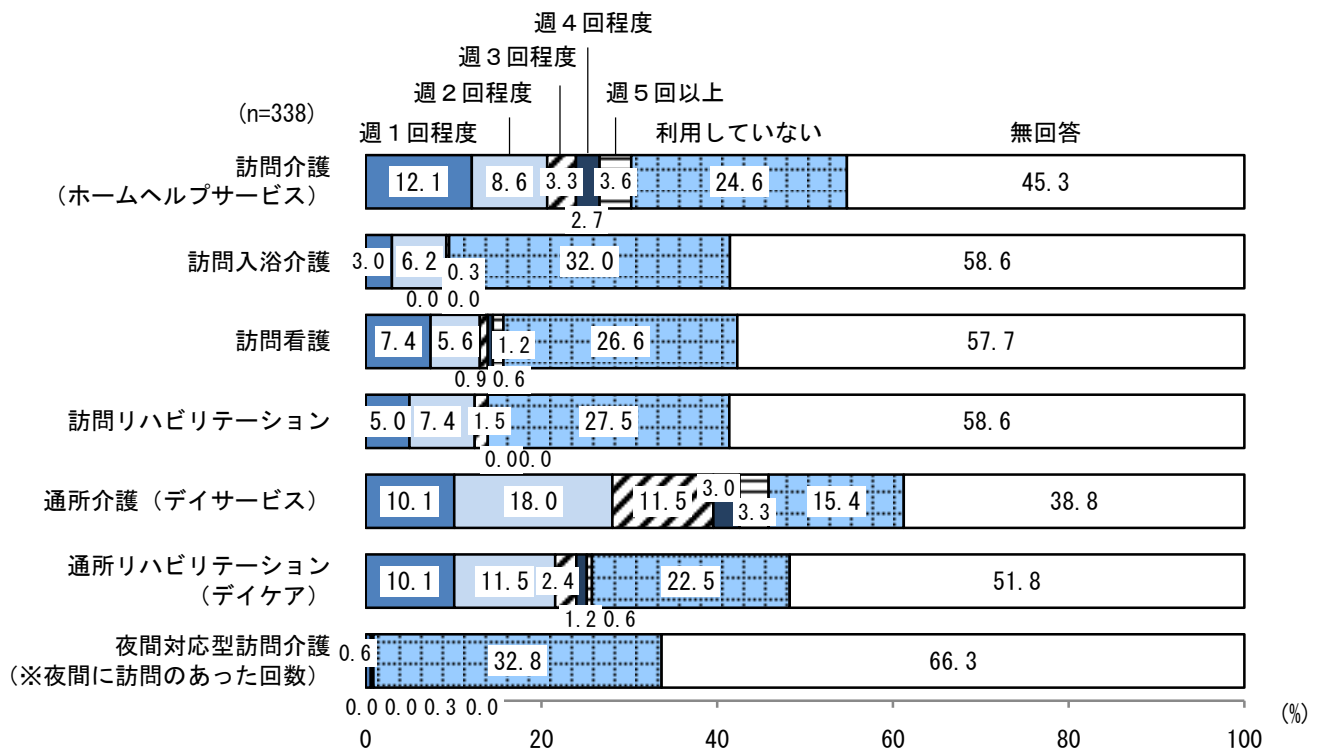


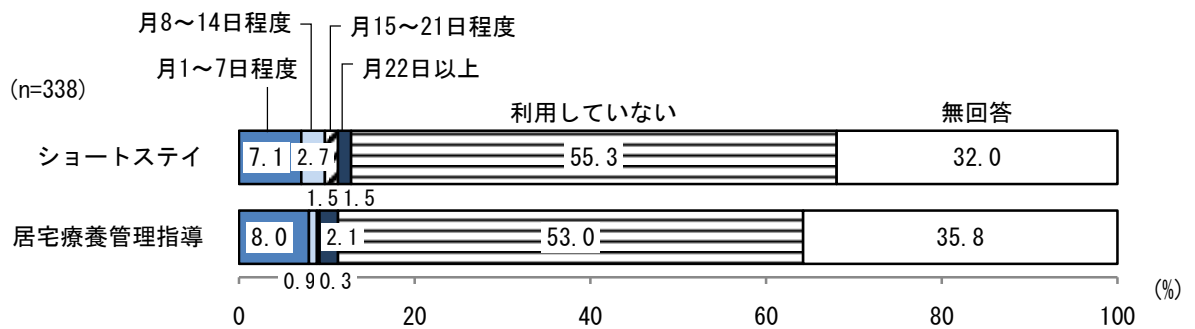
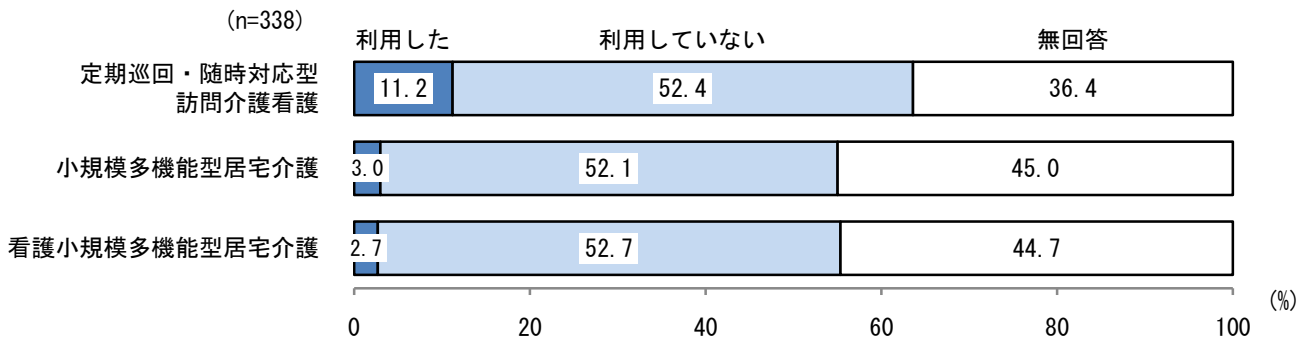
◆介護保険サービスの利用状況

「利用した」は全体で 57.8%。要介護者では 7 割以上が利用。



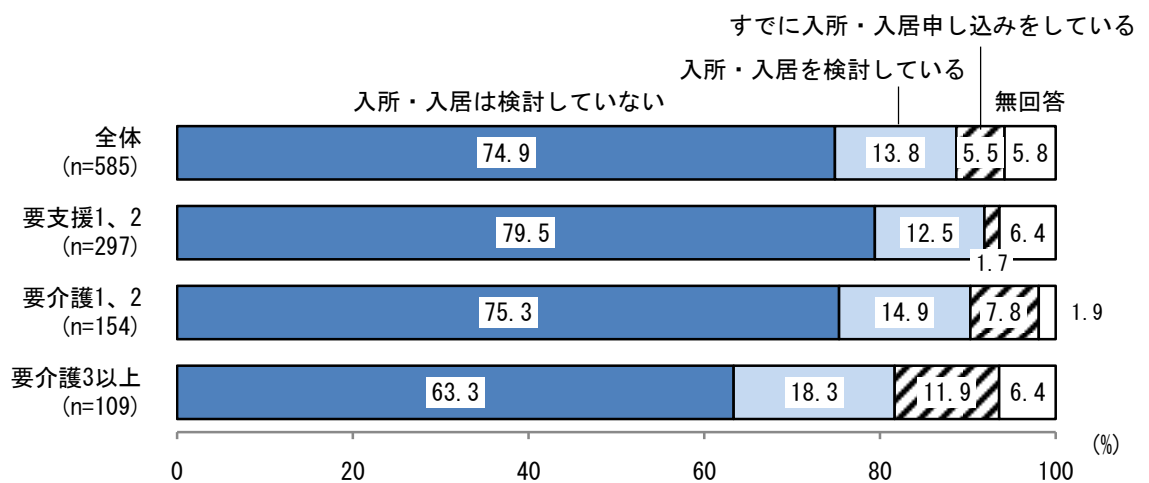
「通所介護（デイサービス）」の利用者が合計 45.9%。次いで、「訪問介護（ホームヘルプサービス）」が 30.3%、「通所リハビリテーション（デイケア）」が 25.8%。週に 1～2 回程度の利用が中心。





◆施設入所の検討状況

「検討している」は 13.8%、「申し込みをしている」は 5.5%。
 要介護3以上でも「申し込みをしている」は 11.9%。



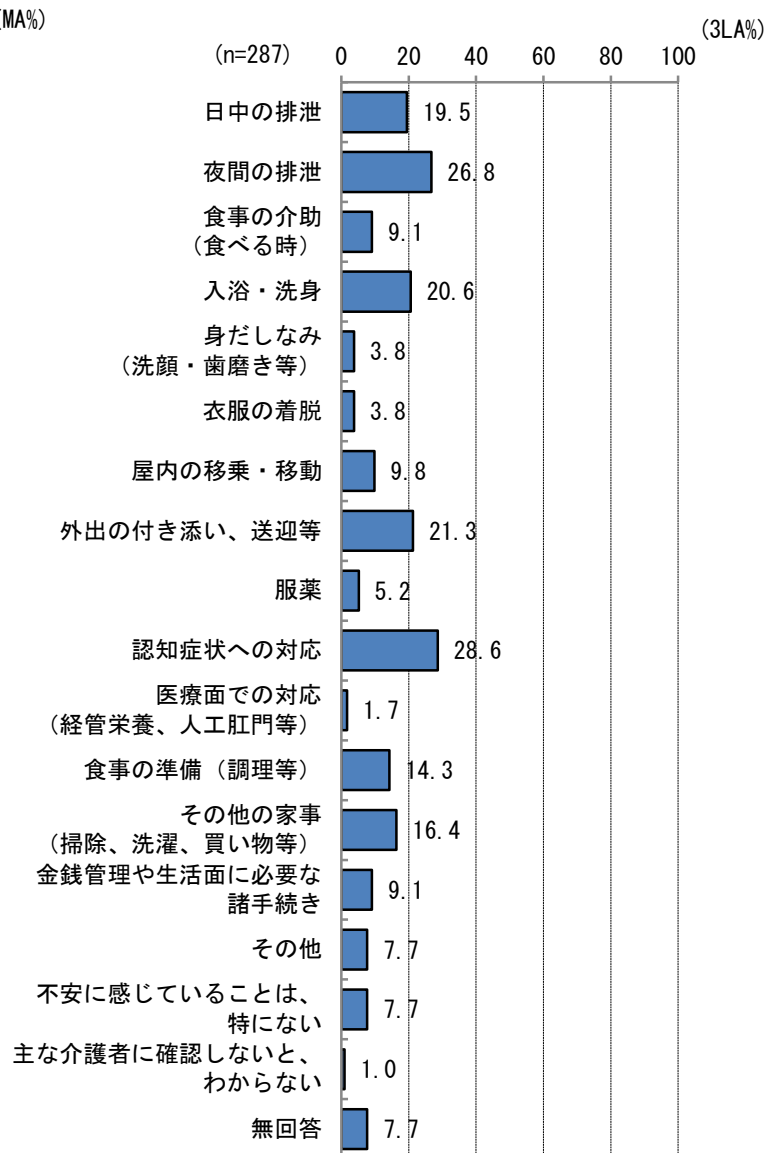
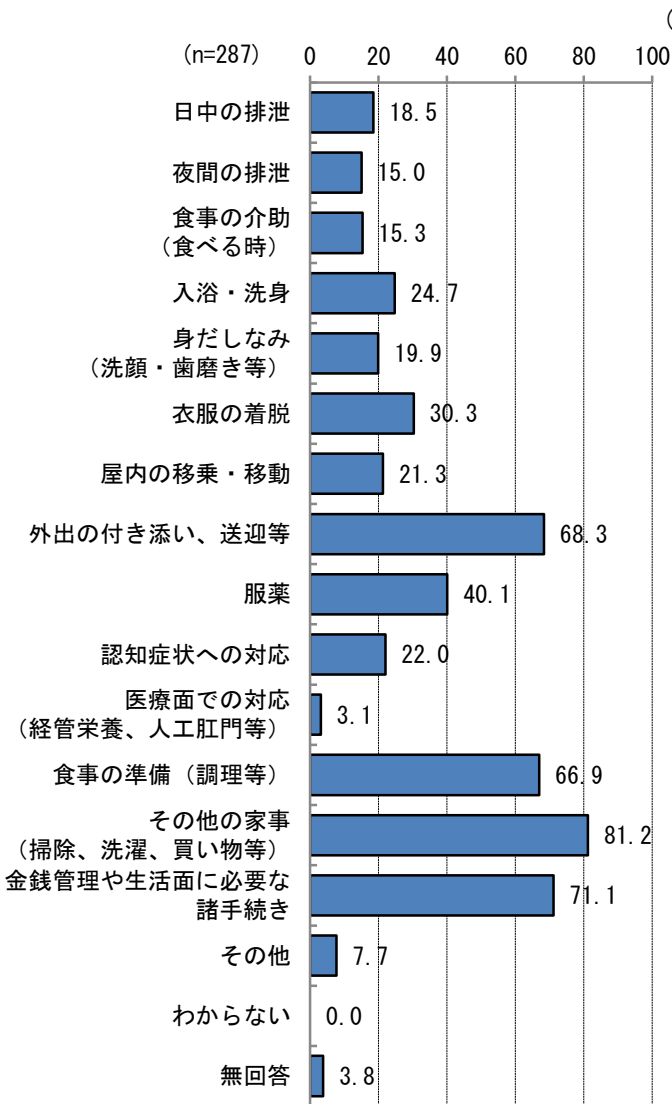
◆介護内容・不安を感じる介護

現在、行っている主な介護の内容は、「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」81.2%、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」71.1%、「外出の付き添い、送迎等」68.3%、「食事の準備（調理等）」66.9%。

不安を感じる介護は「認知症状への対応」28.6%が最も多く、次いで、「夜間の排泄」26.8%、「外出の付き添い、送迎等」21.3%、「入浴・洗身」20.6%。

【介護内容】

【不安を感じる介護】

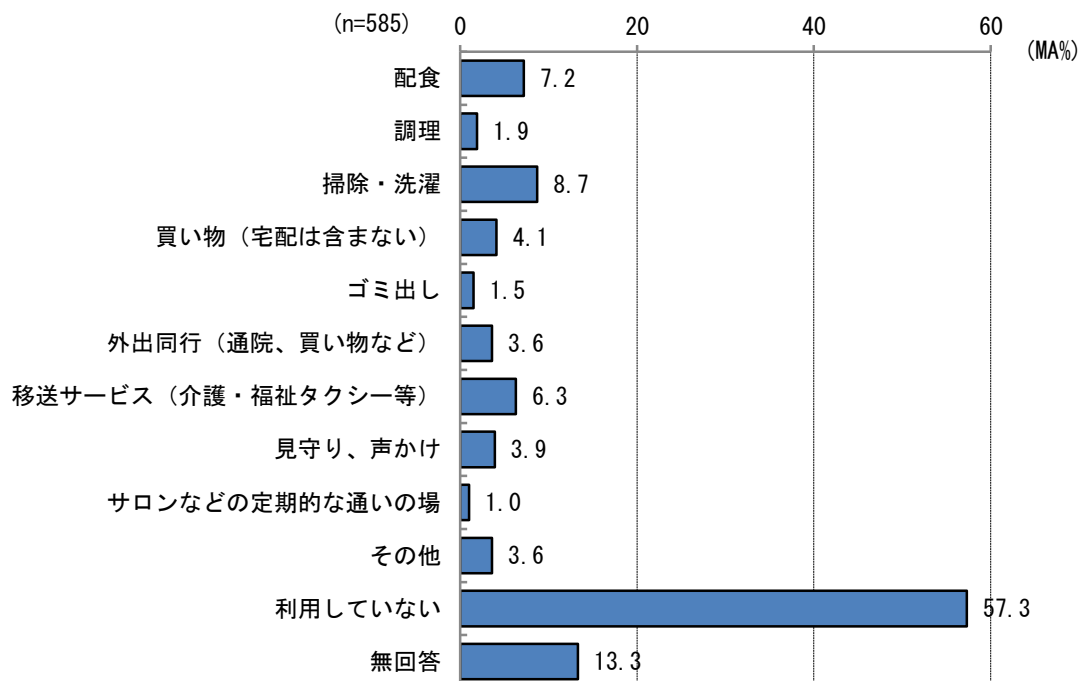


◆必要な支援・サービス

介護保険以外の支援・サービスを「利用している」人は約3割。

在宅生活の継続に必要なサービスでは「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が27.7%と最も多い。

【介護保険サービス以外の利用サービス】



【在宅生活の継続に必要なサービス】

